

OPERATING CONDITIONS and SPECIFICATIONS

TSKgel® CM-2SW

分析カラム					接続方式 / 接続部品	適応ガードカラム		
品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	粒子径 (μ m)	カラム材質		品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)
0007167	TSKgel CM-2SW	4.6×25	5	ステンレス	フェラル方式 1/16 インチチューブ	0007650	TSKgel guardgel CM-SW kit	6.0×1

この OCS シートには、記載カラムの適切な使用条件と仕様が記載されています。カラムの一般的な使用方法につきましては取扱説明書をご覧ください。

A. カラムの使用条件

1. 出荷溶媒 メタノール

2. 最大圧力損失、最大流速、適正流速、溶媒置換流速

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	最大圧力損失 (MPa)	最大流速 (mL/min)	適正流速 (mL/min)	溶媒置換流速 (mL/min)
0007167	TSKgel CM-2SW	4.6×25	15.0	1.0	0.6 ~ 0.8	≤ 0.3

注：カラム圧力は同一の流速であっても、移動相の種類（緩衝液、塩濃度、有機溶媒の有無）、カラム温度、グラジエント条件により異なります。適正流速の範囲内で使用しても最大圧力損失を超える場合は、最大圧力損失以下となるように流速を下げてご使用ください。

3. 移動相

- (1) 水：超純水、HPLC 用蒸留水又は注射用蒸留水
(2) 有機溶媒：30 %以下 水溶性有機溶媒が使用可能
(3) pH 範囲：2.0 ~ 7.5

注：有機溶媒及び試薬類は特級又は HPLC 用をご使用ください。また、調製後 3 日以上経過した移動相の使用は避けてください。

4. 使用温度範囲 10 ~ 45 °C

5. 溶媒置換 移動相に置換する前に出荷溶媒から蒸留水に置換した後、移動相に置換してご使用ください。

6. 保存

- (1) 手順：
1) 移動相として塩水溶液を使用していた場合は、全配管系を蒸留水又はイオン交換水で洗浄してください。
2) カラム内を出荷溶媒に置換し、カラムを装置から取りはずし、両端をエンドプラグで密栓し保存してください。

注：洗浄及び出荷溶媒への置換は、溶媒置換流速で行ってください。

(2) 保存温度：15 ~ 30 °C

7. カラムの洗浄

- (1) イオン性吸着：塩濃度を上げて適切なイオン強度にする。
(2) 疎水性吸着：有機溶媒濃度を上げて通液洗浄します。(30 %まで使用可能)
(3) 水素結合性吸着：尿素を添加した移動相を用いて通液洗浄します。
(4) 塩基性物質の吸着：酸性水溶液(リン酸緩衝液 pH 2.5 など)を用いて通液洗浄します。

注：①(1)~(4)の方法を全て行うと頻繁な移動相の変更となり、カラムの劣化の原因となります。カラムの洗浄をする際は、測定試料と照らし合わせて適切な洗浄方法を選択してください。

②カラムの洗浄は、溶媒置換流速で行ってください。

8. ガードカラム カラム保護のため、冒頭の表に対応したガードカラムがある分析カラムにはガードカラムを必ずご使用ください。

9. 廃棄上の注意 充てん剤：難燃性充てん剤（シリカゲル誘導体）

B. 品質規格

このカラムは次の規格で出荷されております。検定条件、検定結果につきましては、「INSPECTION DATA SHEET」に記載されております。

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	理論段数	非対称係数
0007167	TSKgel CM-2SW	4.6×25	≥ 5000	0.8 ~ 1.6

